



チャレンジ！一歩前へ

郡山市立大槻小学校
学校だより No.40
令和4年12月19日
文責：校長 酒井 健

◇いよいよ、2学期登校日があと5日となりました。

雪がちらつくようになってきました。「年の瀬」を感じる今日この頃です。子どもたちが登校するのも、あと5日となりました。そして、あと13日で2022年も終了となります。本当にあっという間に過ぎ去っていく感がありますね。振り返ってみると、一日一日、いろいろなことがありました。

子どもたちには、2学期の、そして今年の、生活・学習を振り返ってほしいと思います。自分自身で、「頑張ることができた部分」を賞賛し、「もう少し頑張れたかなという部分」があれば、それを次への目標にしていく・・・これが大切であると考えます。

2学期登校日、残り5日間、学校でもこの振り返りをしっかりとさせていただきます。ご家庭においても、ご家族で、今年一年間、また2学期を振り返る時間をとっていただき、来年につなげていただければと思います。

◇冬休みの生活について「自己管理」できる子どもたちに！

12月24日(土)～1月9日(月)の17日間が冬休みとなります。子どもたちにとって、楽しい楽しい冬休みだと思えます。冬休みにしかできない貴重な体験もたくさんあります。充実した冬休みを過ごし、また第3学期には、元気に登校できることを願っております。

充実した冬休みにするためには、まず健康な体が基本です。健康な体には、規則正しい生活が必要です。次の点について、子どもたち自らが、注意していこうと思うことが大切です。

自分で守ろう！自分で考えよう！楽しい冬休みにするために・・・

①規則正しい生活を送ろう。

「早寝・早起き・朝ごはん ゲーム減らして読書しよう」

②手洗い・うがい、換気、人混みでのマスク着用を心がけよう。

③なわとびなど、体を動かして体力をつけよう。

※ 特にゲーム(YouTube等も含む)については、要注意です。時間に関係なく楽しんでいると、いろいろなことに弊害がでてきます。

◆目のまわりの筋肉の低下→視力低下

◆脳の疲れ→成長ホルモン分泌の低下

◆現実とバーチャルの世界が混同してしまう→言葉遣い、考え方に変化

このことについては、ご家族の皆様のご協力が必要です。時間を決める、年齢制限のあるゲームはさせない、昼夜逆転などさせない・・・ご家庭においてご指導をお願いいたします。



校長のひとりごと

冬休み・・・今から50年ほど前の冬休みは、今とは違う冬休みだったように思います。まず、雪の量は、もっともっと多かったと覚えています。その頃、小学校低学年だった私は、家の前や近くの神社の坂でミニスキーで遊んでいました。これは地球温暖化の一つなのでしょう。そして、遊びの内容も変化です。冬といえば、カルタ、福笑い、トランプ、凧揚げ・・・でした。記憶が正しければ、家に獅子舞が来たこともあります。昭和の時代・・・「風情がある時代」だったように感じます。現在は令和の時代・・・でも、何か、忘れてはいけぬものがあるような・・・。

